

非還元末端 β -L-アラビノフラノシダーゼ

Cat. No. EXWM-3869

Lot. No. (See product label)

はじめに

〇明 バチルス *Bifidobacterium longum* JCM1217で同定された酵素は、 β -L-arabinofuranose残基を複数の基質の非還元末端から除去します。これには、 β -L-arabinofuranosyl-hydroxyproline (Ara-Hyp)、Ara2-Hyp、Ara3-Hyp、および β -L-arabinofuranosyl-(1 $\rightarrow$ 2)-1-O-methyl- β -L-arabinofuranoseが含まれます。1-アルコールの存在下で、酵素はアラビノフラノース残基のアノメリック構成を保持しながら、トランスグリコシル化活性を示します。cf. EC 3.2.1.55、非還元末端 α -L-arabinofuranosidase

別名 HypBA1

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.2.1.185

反応 β -L-アラビノフラノシル-(1 $\rightarrow$ 2)- β -L-アラビノフラノース + H₂O = 2 β -L-アラビノフラノース

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5〇9週間です。ご要望に〇じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。